

MS Fridtjof Nansen

フリチョフ・ナンセン号

偉大なノルウェー人探検家の名を冠した 2020 年就航の最新ハイブリッド探検船。燃料と電気のハイブリッドで運航し、CO2 排出量を 20% 削減。電気エンジンだけでも 30 分間の航行が可能です。静寂に包まれた極地の大自然をご体験下さい。船室は全て海側で、船内は北欧デザインのインテリアで仕立てられスタイリッシュな雰囲気。インフィニティプールやサウナも完備、快適に探検クルーズをお楽しみいただけます。

シップデータ

■就航年：2020 年 ■総トン数：20,889 トン、■全長：140m、■全幅：23.6m、■デッキ数：11、■キャビン数：265、■乗客定員：500 名、

船内施設

レストラン、ラウンジ、バー、スペシャリティーレストラン、インフィニティプール、サウナ、ジャグジー、売店、ライブラリー、レクチャーホール、フィットネスルーム、医務室など。

客室設備

【全カテゴリー共通】ベッド、テレビ、石鹸、シャンプー、コンディショナー、ドライヤー、タオル類、バスローブ、スリッパ、ラウンジチェア、湯沸しポット、フリー Wi-Fi。【スイート以上】ミニバー、エスプレッソ・マシン ※一部対象外銘柄あり

アルコールを含むドリンク類※はクルーズ代金に含まれるオールインクルーシブ制！

ME：スイート（高層階）約 20～28㎡（バルコニー、シャワー、トイレ付）



プライベート・バルコニー付きの上層階指定スイート。プライベート・バルコニーから目の前に広がる眺めをお楽しみいただけます。ゆったり寛げるソファまたはラウンジ・チェアもあり、快適な船旅をご満喫ください。【スイート客室の特典】

●乗船時のウェルカムドリンク ●スペシャリティーレストランのリストロムでの毎日の朝食に加えて、夕食（乗船日 +5 回は確約）●ランドリーサービス、●ミニバー付き

XT：海側バルコニー（中～高層階）約 15～19㎡（バルコニー、シャワー、トイレ付）

プライベート・バルコニー付きの中～高層階指定・海側スーベリアルーム。バルコニーからの眺めを楽しみたい方におすすめです。



RR：海側キャビン（低層階）約 19㎡（シャワー、トイレ付）

低層階指定の少し広めの窓付きキャビン。海側スタンダードルームで視界制限などがなく、リーズナブルな料金でクルーズをお楽しみいただきたい方におすすめ。

船内は優美なスカンジナビア産の素材で仕上げられ、ノルウェーらしい伝統的なデザインが心寛く空間を演出。インフィニティプール、ジャグジー、ジム、スパ、展望デッキなど船内設備も充実。思い思いに船上ライフをお楽しみ下さい。



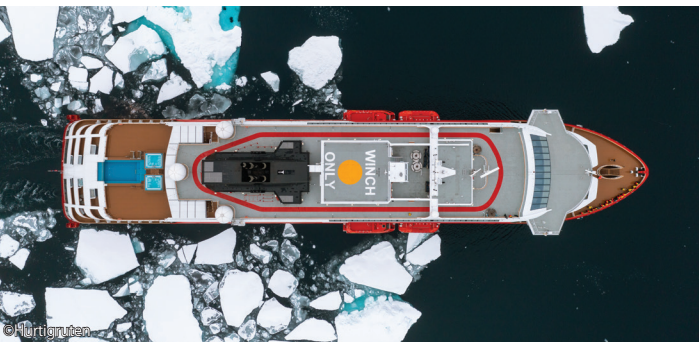
インフィニティプール ©Sval AS

ラウンジ ©Agurtxane Concellon

◎取消料（出発日の前日から起算）◎

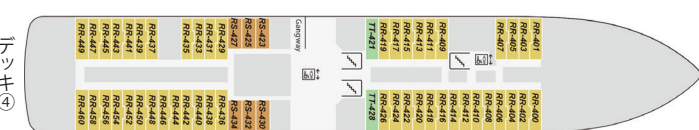
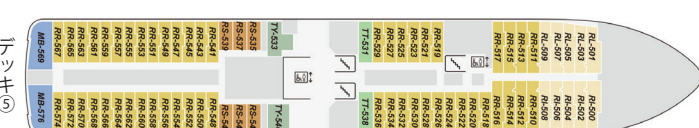
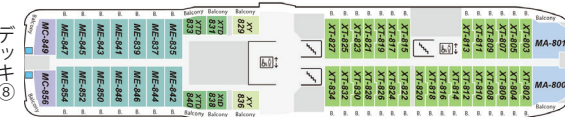
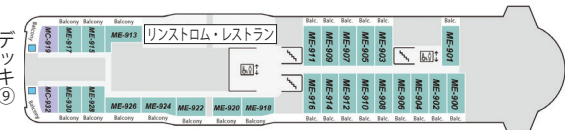
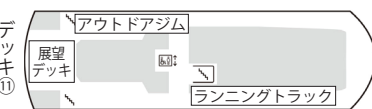
180 日前（2025 年 7 月 19 日）までは無料	
179 日前～91 日前	お支払対象旅行代金の 12.5%
90 日前～61 日前	お支払対象旅行代金の 25%
60 日前～31 日前	お支払対象旅行代金の 37.5%
30 日前～出発当日	お支払対象旅行代金の 50%
旅行開始後または無連絡不参加	お支払対象旅行代金の 100%

■取消料の対象となるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金に追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級の変更による差額・運賃）を加えた合計額です。
■申込金は旅行代金の 25% となります。
■旅行残金は、2025 年 10 月 10 日までに前払い下さいませようお願い致します。



Deck plan

デッキプラン



●ご旅行条件（要約）この書面は旅行業法第 12 条の 4 に定める取引条件説明書面および同法第 12 条の 5 に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認の上でお申し込み下さい。
●この旅行は、株式会社旅のデザインルームが企画・実施する旅行であり、お客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行取引条件及び旅行条件（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。
●旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金（二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。
●旅行代金に含まれないもの：上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。超過手荷物料金、一人部屋利用の場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費、宿泊費、クリーニング代、電報電話料金・ホテルのボーイ・メイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。
●旅行のお申込み：申込書と申込金（旅行代金の 25%）の受領をもって、旅行契約の成立となります。この申込金は旅行代金、取消料、違約金の一部に充当されます。
●日程中のマークの見方
☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
●：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光
●海外渡航関連情報について
訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が発表されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
・外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
・厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>
●旅行条件・旅行代金の基準
◇この旅行条件は 2024 年 11 月 11 日を基準としております。また旅行代金は 2024 年 11 月 11 日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。
◆旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたら、遠慮なく下記、旅行業務取扱管理者までご質問下さい。

～最新鋭の北欧スタイル・ハイブリッド探検船で訪れる～

究極の絶景・南極上陸クルーズ

2026 年 1 月 17 日（土）～1 月 31 日（土）：15 日間

—地球の果てに残された最後の秘境へ上陸、究極の絶景—

地球上最も隔離された果てしない白い大陸・南極。巨大な氷山と碧く澄んだ水面からは地球の壮大さを、この地で生きる動物からは生命の偉大さを感じるでしょう。地球創生以来変わらぬ原始の姿。南極でしか味わうことができない未知なる体験をお楽しみ下さい。

MS フリチョフ・ナンセン号

■建造年：2020 年 ■アイスクラス（耐氷能力）：PC6（1ASuper に相当）
■総トン数：20,889 トン ■乗客定数：500 人
■全長：140m ■全幅：23.6m ■キャビン数：265
■喫水：5.3m ■デッキ数：11 層



フッティルーテン社は 130 年以上の歴史と伝統あるノルウェーの老舗クルーズ会社で、探検クルーズ業界においては世界最大のシェアを誇ります。そのフッティルーテン社が 2020 年に就航させた船が『MS フリチョフ・ナンセン』。新時代のハイブリッド探検船です。燃料と電気のハイブリッドで運航し、CO2 排出量を 20% 削減。電気エンジンだけでも 30 分間の航行が可能です。静寂に包まれた極地の大自然をご体験下さい。船内は北欧デザインのインテリアで仕立てられ、インフィニティプールやサウナを完備、快適に探検クルーズをお楽しみいただけます。また、生物学、探検の歴史、写真など多方面のエキスパートが乗船し、船内でのレクチャーや上陸時のご案内など、知的好奇心を満たす、最高の冒険旅行を演出してくれます。



パラダイス・ハーバー 南極半島本土・上陸ポイントのひとつ。強風が吹きこまず波も穏やかな湾は、その名の通り幻想的な美しい光景が広がります。アルゼンチンやチリの基地があります。

ネコ・ハーバー 南極半島本土・上陸ポイントのひとつ。氷河の丘から壮大な湾のパノラマが一望出来ます。ジェンツーペンギンの営巣地も見ることが出来ます。

ウィルヘルミナ湾 海面には大小様々な氷山が彫刻のように漂うウィルヘルミナ湾。ザトウクジラやミンククジラの泳ぐ姿に遭遇するチャンスもあります。

デセプション島 火山の影響で地熱が高く、島と南極半島の間エレラ海峡に面し、ジェンツーペンギンの生息地として知られています。

クバービル島 ロン

旅のデザインルームで行く「南極上陸クルーズ」コースのポイント

- 南極に上陸体験！**
5日間にわたり、南極大陸と周辺の島々をクルージング。午前または午後、毎日上陸見学します。(上陸回数は天候状況により変動します)
- 極地探検船の中では最大級の船を利用。**
一般的な極地探検船は5,000～16,000トンですが、今回利用するMSフリチョフ・ナンセン号は20,889トン。安定装置(スタビライザー)も装備し、海が荒れることで知られるドレーク海峡も比較的楽に航行出来ます。
- 「フッティルーテン」社の新鋭船に乗船。**
130年の歴史があるフッティルーテン社の世界初!最新鋭の北欧スタイル、エコハイブリッド探検船(2020年就航)にご乗船いただきます。
- 南極の専門家による講座を開催します。**
船内で南極の魅力を伝える講座を催します。講座は英語で行われますが、ポイントを添乗員が日本語で皆様にご案内します。
- 出発前説明会を開催(東京・銀座)**
不安なくご出発いただけるよう備えます。
- 南極上陸時に必須のパルカ(防寒上着)をプレゼント&ゴム長靴を無料貸し出し。**
極地訪問に必須のパルカは無料進呈。また、ゴム長靴は無料レンタルでご用意します。いずれも船内にてお渡しします。
- イヤホン・ガイド・サービスを利用。**
離れていてもイヤホンで案内が聞きたいだけです。
- 中東内都市乗り継ぎで煩わしさ軽減。**
アメリカ乗り継ぎの際に必要な事前ESTA手続きや、アメリカ出入国審査がございません。
- 出発時・帰国時のお荷物らくらく無料宅配サービス付。**
ご出発時は、ご自宅から成田または羽田空港まで、ご帰国時は成田または羽田空港からご自宅まで、皆様の大きなスーツケースは無料の宅配サービスでお運びいたします。(お一人様一個)
- 安心のオールインクルーシブ制**
クルーズ代金にアクティビティ代、食事代、アルコールを含むドリンク代、チップなど全て含まれています。(一部対象外銘柄あり)

Q&A ～よくあるご質問～

- 船は揺れますか？**
南極半島へ行くには海荒れが予想されるドレーク海峡を通過します。その際、船が揺れることがありますが、MSフリチョフ・ナンセン号は20,889トンと南極探検船で最大級で、スタビライザー(横揺れ防止装置)も装備しているため、比較的揺れは軽減されます。ご心配な方は、早めに酔い止め薬を服用下さい。船内でも酔い止め薬は販売されていますが、日本からお持ちいただくことをおすすめします。
- 南極では上陸して見学しますか？**
南極滞在中、「上陸しての見学」や「ソディアツク(強化ゴムボート)クルージング」にご案内します。1回の見学時間は約1時間です。尚、天候と氷、海象の状況が許せば、クバービル島あるいはネコ・ハーバーなどで南極大陸に上陸を予定しています。

- 南極でのルールとは？**
南極で立ち入ることのできる地域は厳しく制限されています。決められた範囲内は自由に行動出来ますが、添乗員やガイドの指示には必ず従って下さい。また、動物からは一定の距離を保ち、触ろうとしたり、営みの妨げになるような行動は避けて下さい。また、植物を採ったり、化石や石を持ち帰ることも禁止です。南極の氷なども、持ち帰らないようお願いいたします。
- 写真撮影の際の注意点は？**
寒い外の空気からカメラを船内に持ち込むと結露を起こす場合があります。カメラをビニール袋に入れて袋の口を閉じ、周囲の気温になじませてから袋から取り出す、などの対策が必要です。また、寒冷地の為、バッテリーの消耗が通常より早くなりますので、必ず予備のバッテリーをご持参下さい。
- 医師は乗船していますか？**
医師と看護師が乗船しております。(診察代、薬代などは有料)。
- 船内のお飲み物は？**
コーヒー・紅茶・お湯・水など24時間無料でお飲みいただけます。オールインクルーシブ制のため、船内でのソフトドリンク、アルコール類も無料です。(一部対象外銘柄あり)

2026 年 出発日限定・特別企画	
旅行期間	1月17日(土)～1月31日(土)
船室タイプ	旅行代金 (一人部屋追加代金)
海側RR(低層階) 約19㎡ (シャワー・トイレ付)	1,850,000 円 (690,000 円)
海側バルコニーXT(中層階) 約15～19㎡ (バルコニー・シャワー・トイレ付)	2,100,000 円 (820,000 円)
スイートME(高層階) 約20～28㎡ (バルコニー・シャワー・トイレ付)	2,390,000 円 (お問い合わせ下さい)

- ◎利用航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空。
- ◎添乗員：羽田または成田空港より全行程同行。
- ◎食事：朝食11回・昼食9回・夕食10回(機内給食)
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎政府関連諸税・港湾税：旅行代金に含まれます。
- ◎船内チップ：必要ございません。
- ◎旅券残存期間：下船時6カ月以上要
- ◎最少催行人員：8名(最大15名)
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050 円
- ◎国際観光旅客税：1,000 円
- ◎燃油サーチャージ目安：103,000 円(2024年11月現在)

- ※成田空港発着となる場合もございます。成田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,160 円となります。
- ※往復とも、中東内都市～プエノスアイレス間の航空便は、南米内都市にて乗り継ぐ場合もございます。
- ※3日目、プエノス・アイレスのホテル出発から第13日目、プエノス・アイレス空港到着までは、他のお客様との混載移動・混載観光となります。
- ※天候などの理由により、南極クルーズ船にて訪れる箇所・ルート・上陸予定地などは、変更または上陸不可能となる場合があります。予めお含みおき下さい。

◎取消料(出発日の前日から起算)◎	
180 日前(2025 年 7 月 19 日) までは無料	
179 日前～91 日前	お支払対象旅行代金の12.5%
90 日前～61 日前	お支払対象旅行代金の25%
60 日前～31 日前	お支払対象旅行代金の37.5%
30 日前～出発当日	お支払対象旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	お支払対象旅行代金の100%

南極の気温、服装、持ち物

- パルカ/防水性の防寒上着 無料プレゼント**
本船に乗船後、フッティルーテン特製のパルカを進呈します。パルカの下はウールのセーターやフリースなどの軽い素材を重ね着するとよいでしょう。特にフリースは濡れても乾きやすく、さらに軽くて風を通さないので便利です。

- 防水性のズボン**
ソディアック・ボートに乗船中、水しぶきで濡れる事もあります。また、雪上に座ることもありますので、必ず防水性のズボン(ゴアテックス製やナイロン製)をご用意下さい。防水性のズボンの下は保温性の高いコーデュロイやチノパンツがおおすすめです。スキー用ズボンでも代用可です。

- ゴム長靴 無料貸し出し**
本船に乗船後、無料貸し出しいたします。靴下は厚手のもの、薄手のもの2種類があると便利です。



©Hurtigruten

	都市名	スケジュール
1	東京	☆ スーツケースは無料宅配サービス で手軽に空港へ。 ■夜、羽田または成田空港より、空路、中東内都市乗り継ぎ、プエノス・アイレスへ。 (機中泊) 日 日 日
2	プエノス・アイレス	■夜、プエノス・アイレス着。 ■着後、ホテルへ。 (プエノス・アイレス泊) 日 日 日
3	プエノス・アイレス ウシュアイア	■朝～午前、空路(チャーター便)、世界最南端の町ウシュアイアへ。 ■午前～午後、ウシュアイア着後、フリチョフ・ナンセン号に乗船。 ■夕刻、ウシュアイアを出航。いよいよ南極クルーズのスタートです。 (船中泊) 日 日 日
4 ・ 5	(ドレーク海峡)	■終日、南極大陸に向けドレーク海峡を横断します。船内では南極の野生動物や自然に関する講演が行われます。 (船中泊) 日 日 日
6 ・ 10	南極大陸 (南極半島)	■5日間にわたり、南極大陸(南極半島)周辺のクルージング。地球最後の秘境・南極の魅力をたっぷり満喫いただけます。 ■ハーフムーン島、デセプション島、ヤンキー・ハーバー、ネコ・ハーバー、クバービル島、パラダイス・ハーバーなどの中から上陸可能なポイントを選び、1日1回程度上陸予定。南極の魅力を満喫します。 注：ソディアックボートでの上陸は悪天候や氷の状態により変更、キャンセルとなる場合もございます。 (船中泊) 日 日 日
11 ・ 12	(ドレーク海峡)	■終日、南極の思い出と共に、南米大陸に向けドレーク海峡を横断します。船内では南極の動物や歴史に関する講演が行われます。 (船中泊) 日 日 日
13	ウシュアイア プエノス・アイレス	■午前、ウシュアイア入港、下船。 ■午前、空路(チャーター便)、プエノス・アイレスへ向かいます。 ■着後、航空機を乗り継ぎ、中東内都市へ。 (機中泊) 日 日 日
14		■中東内都市にて航空機を乗り継ぎ、帰国の途へ。
15	東京	■夜、羽田または成田空港着。入国、通関後、解散。 ☆ スーツケースは無料宅配サービス で、手軽にご自宅へ。

- ※ご乗船の際して、健康質問書の提出が義務付けられています。ご乗船の8週間前以降に、主治医に所定のフォームを英語でご記入いただき、ご提出いただけます。詳しくは、お問合せ下さい。

- 申込金は旅行代金の25%となります。
- 旅行残金は、2025 年 10 月 10 日までにお支払い下さいますようお願い致します。

海外旅行保険加入のお願い

南極クルーズは、人間の住んでいない僻地を訪れるため入院が必要になった場合、航空機のチャーターやその他の要因で高額な費用が発生します。この旅行に参加するお客様は**海外旅行傷害保険(含む3,000万円以上の治療・救済者費用)の加入が参加条件**となります。また、ご旅行出発前に病気や怪我等で旅行をキャンセルしなければならなかった時のため、**クルーズ旅行取消費用担保特約(キャンセル保険)への加入**もお勧めいたします。尚、クレジットカード付帯のサービス保険では、ご旅行をお引き受け出来ません。予めご理解ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

南極は極寒の世界と想像されますが、11月より比較的暖かい夏のシーズンが始まります。天候は変わりやすいですが、目安としては冬の北海道とお考え下さい。船内の室温は摂氏22度前後です。

- ネックウォーマー&フェイスウォーマー**
冷たい風から首回りや顔を保護するのにとても便利です。マフラーは風で飛んで事故になる可能性があるため、お勧めしておりません。

- 帽子**
つば(ひさし)と耳当てが付いた帽子をお持ちになると便利です。

- リュックサック**
南極クルーズでは、乗下船の際、ソディアック・ボートを利用しますので、安全のため、両手を空ける必要があります。カメラや双眼鏡、バッテリーなど上陸後に必要なものは、リュックサックに収納してご持参ください。

- その他**
バジャマ、水着(船にはジャグジーやプールがございます)、船内用の靴、紫外線防止用のサンングラス、紫外線防止用のハンドクリーム、フェイス

申込から出発までの流れ

- ①ご予約：まずはお電話でご予約下さい。
- ②申込書と申込金：申込書をお送りしますので、ご返送下さい。また、申込金(旅行代金の25%)のご請求書もお送りしますので、弊社指定口座にお振込み下さい。
- ③残金のお手続き：9月上旬に残金の請求書をお送りしますので、10月10日までに弊社指定口座にお振込み下さい。
- ④届出書類：10月過ぎに、「健康質問書」、「環境庁への届出書類」をお送りしますので、ご返送下さい。
- ⑤出発前説明会：12月中旬にご参加の方の為の出発前説明会を開催します。現地事情や気候、持ち物、注意事項などについてご案内します。
- ⑥添乗員からのお電話：ご出発の1週間前過ぎに同行します添乗員から最終案内のお電話をいたします。
- ⑦出発：余裕をもってご集合下さい。

南極半島周辺		
1月	平均最高気温	2.3℃
	平均最低気温	-1.5℃

クリーム、リップクリーム、使い捨てカイロ、常備薬(船酔い止め)、携帯用トイレ/紙パンツ、カメラ、メモリーカード、バッテリー、充電器、変圧器・変換プラグ(船内のコンセントは230V、Cタイプ/丸ピン2つ)、野生動物の観察に便利な双眼鏡など。 注：洗濯は有料にて承ります。



▲ソディアックボートから上陸観光へ(ネコハーバー)